

**ロシア農業展示会「黄金の秋」における日本文化行事及び
モスクワにおける交流行事の実施に関する仕様書**

1 渡航・公演日程

2018年

10月7日（日）	日本国内移動（成田空港へ）	成田空港周辺泊
8日（月）	移動（成田発・モスクワ着）	モスクワ市内泊
9日（火）	準備・調整日	モスクワ市内泊
10日（水）	<u>「黄金の秋」・日本国主催レセプションに おける公演（於：在ロシア大使館）</u>	モスクワ市内泊
11日（木）	準備・調整，メディアインタビュー等	モスクワ市内泊
12日（金）	<u>「黄金の秋」の枠内での「民族文化祭」 における公演（於：クレムリン大宮殿）</u>	モスクワ市内泊
13日（土）	<u>モスクワにおける音楽学校等との交流行 事（於：在ロシア大使館）</u>	モスクワ市内泊
14日（日）	移動（モスクワ発）	機中泊
15日（月）	移動（成田着，日本国内移動）	

（注）本日程については，公演者側の希望又は「黄金の秋」主催者側との調整により，若干の変動があり得ます（例えば，復路の国内移動について，2日間となる可能性もあります。）。

2. 開催都市

モスクワ市

3. 委託事業概要

日本から，国際的に有名な和太鼓奏者（太鼓芸能集団「鼓童」等を想定。以下「当該演者」という。）をモスクワ市に派遣し，以下の公演及び交流事業を実施する。また，これらの事業の広報を行う（いずれの行事も一般客の参加が想定されていないため，当該演者によるパフォーマンスについて，可能な限り多くのプレスカバレッジを確保する。）。

（１）「黄金の秋」の枠内で実施する日本国主催レセプション（10月10日を予定）における公演

「黄金の秋」出席者を始めとするレセプション招待客（300名程度を想定）を対象に，日本の伝統芸能の素晴らしさを実感してもらうことを目的として，当該演者による演奏を披露する。演奏時間は，本レセプション中，30分程度を想定（公演者側の希望又は「黄金の秋」主催者側との調整により，若干の変動があり得る。）。

(2)「黄金の秋」の枠内で実施される「民族文化祭」(10月12日を予定)における公演

「黄金の秋」主催者の招待により出席するロシア政府、当地企業関係者など(500名以上の招待が検討されている模様)を対象に、日本の伝統芸能の素晴らしさを実感してもらうことを目的として、当該演者を「民族文化祭」に参加せしめ、演奏を披露する。日本の演者による出演時間は、最大10分程度を想定(「黄金の秋」主催者側との調整により、若干の変動があり得る。)

(3) モスクワにおける音楽学校との交流行事

ロシアを代表する音楽学校(ロシア国立モスクワ音楽院等を想定)の講師及び学生を対象に、当該演者によるワークショップ等の交流事業を実施する(ワークショップ(2時間程度)及び懇親会を想定しているが、交流先の希望により若干の変動があり得る。)。当該交流事業は、将来音楽界での活躍が期待される音楽関係者に対して、日本の伝統芸能の素晴らしさを伝えることにより、日露間交流や対日理解の促進を図ることを目的として実施する。

4. 見積り作成に当たっての留意事項

(1) 以下の経費の支払いを含め、本件事業の実施に必要な全ての経費を計上すること。

- ・ 当該演者に対する謝金
- ・ 当該演者の移動に要する交通費(日本国内の移動に要する経費、成田・モスクワ往復渡航費等)
- ・ 公演及び交流事業の実施に必要な機材の輸送費(当該演者の拠点地からモスクワまでの往復。当該演者の手荷物の日本国内発送費を含む。)
- ・ 当該演者の指定する機材の動産保険
- ・ 楽曲の著作権使用料(必要に応じ)
- ・ 海外旅行保険料
- ・ 査証申請手数料
- ・ 宿泊費(成田空港周辺1泊、モスクワ市内6泊)
- ・ 食費(日本国内2日(一日当たりの単価30ドルを計上のこと。)、モスクワ市内7日(当該演者の希望及び当地の物価水準を踏まえ、適当な単価を設定のこと。))
- ・ 交流行事における懇親会ケータリング費用(1名当たりの単価は20ドルを上限として計上のこと。30名程度の参加を想定。)
- ・ モスクワでの車両借上げ(当該演者の移動用車両、機材の輸送車両)
- ・ 通訳(常時2名、公演日には補助通訳を1名追加)
- ・ 広報

(2) 必要な管理費、予備費を計上可能。

(3) いずれの行事も、会場については在ロシア日本国大使館又は「黄金の秋」主催者が提供するため、会場借料の計上は不要（入場料等の事業収入も想定されない。）。この他、必要機材の保管場所についても、在ロシア日本国大使館が提供することを想定しており、保管場所借料の計上も不要。

(了)